

江南商議所と連携協定

県内4金融事業者支援を強化

十六銀行、大垣共立銀行、岐阜信用金庫、東濃信用金庫は25日、

締結した。

同会議所と金融機関が相互協力し、江南市内の中小企業、小規模事業者などへの支援を強化する目的。経営改善や人材育成、各種ニーズへの対応、講演会開催、ビジネスマッチングなどで連携、協力を図る。

両行、両信金を含む市内にある10の金融機関が合同で締結式を開催。十六銀行の脇田昌

也法人営業部長は「地元経済を元気にするため努力する」と述べた。



連携に関する協定書を締結した金融機関と江南商工会議所の代表者ら＝愛知県江南市江南商工会館

また、十六銀行と大垣共立銀行は同日、東海商工会議所(同県東海市)と「業務提携に関する覚書」を締結した。相互の企業支援ノウハウを生かし、同市内の中小企業支援を図る。



業務提携に関する覚書を締結した金融機関と東海商工会議所の代表者ら＝愛知県東海市東海市商工センター